

## 夏季連続休暇は平均 7.2 日、最長 13 日

### —福井県における平成 26 年夏季の連続休暇の実施予定状況調査結果—

福井労働局（局長 加藤滋穂）は、福井県下の主要 43 社を対象に、この夏（7 月 1 日から 8 月 31 日）の連続休暇の実施予定について調査を行い、結果を取りまとめた。

夏は学校も夏休みとなるなど、家族とのふれあいを深めるよい機会となることなどから、福井労働局では、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現を図る観点から、年次有給休暇の計画的付与制度の活用や、特別休暇の設定による連続休暇の実施を呼びかけているところである。

本調査も、連続休暇の更なる普及・促進を図ることを目的として実施したものである。

### 1 調査対象

福井県下にある労働者数 30 人以上の規模の製造業 21 社、非製造業 22 社、合計 43 社を抽出し、通信調査を行った。

### 2 夏季における連続休暇の定義

本調査における「夏季における連続休暇」は、調査対象期間中（平成 26 年 7 月 1 日～同年 8 月 31 日までの 62 日間）の週休日（土曜日・日曜日など）、特別休日（国民の休日・会社の特別休日など）、年次有給休暇の計画的付与による休暇や、これらの組合せによる**3 日以上**の連続した休日・休暇を指すものとした。

連続休暇は、休日が連続する場合と、出勤のため一時中断し連続しない場合の 2 つの場合があり、以下の方法により集計した。

◎連続する場合	出出出[休休休休休休休]出出出	「通算した」連続休暇日数、「連続した」連続休暇日数ともに 7 日とカウント。
◎連続しない場合	出出[休休休]出出[休休休休]出出	「通算した」連続休暇日数は 7 日（3+4）とカウント。「連続した」連続休暇日数としては 4 日（長い方の日数）をカウント。
（注）出は出勤を、休は休日・休暇を示す。		

### 3 調査結果の概要

#### (1) 連続休暇予定事業場は98%

調査対象とした43社のうち42社が夏季の連続休暇の実施を予定している。

#### (2) 「通算した」連続休暇の平均日数は7.2日、最長は13日（別表1参照）

「通算した」連続休暇の平均日数は7.2日（昨年7.5日）となっており、昨年を0.3日下回った。その内訳は、製造業が8.4日（昨年8.4日）、非製造業が6.0日（昨年6.5日）となっている。

また、「通算した」連続休暇の7日以上の実施を予定しているのは調査対象43社の内、30社（昨年53社の内、38社）となっている。

なお、「通算した」連続休暇の最も日数の多いものは13日（昨年12日）で製造業の1社が予定している。

#### (3) 「連続した」連続休暇の平均日数は5.1日、最長10日（別表2参照）

「連続した」連続休暇の平均日数は5.1日（昨年5.5日）となっており、昨年より0.4日下回った。その内訳は、製造業が5.8日（昨年6.1日）、非製造業が4.5日（昨年4.9日）となっている。

また、7日以上「連続した」連続休暇の実施を予定しているのは調査対象43社の内、8社（昨年53社の内、12社）となっている。

なお、最も長い「連続した」連続休暇日数は10日（昨年9日）で製造業の1社が予定している。

#### (4) 「通算した」連続休暇日数が増加したのが7社、減少したのが14社

「通算した」連続休暇日数が昨年より増加したと回答したのは7社、昨年より減少したと回答したのは14社であった。

「通算した」連続休暇日数が増加したと回答した7社の「増加した理由」については、6社が「暦の関係」と回答し、1社が無回答であった。

「通算した」連続休暇日数が減少したと回答した14社の「減少した理由」については、全てが「暦の関係」であった。

#### **(5) 本年の夏季連続休暇の特徴** (別表3参照)

連続休暇の実施時期の傾向としては、7月は7月21日(月)の海の日に合わせた7月下旬(製造業の90%、非製造業の73%)に、8月は盆期間に合わせた8月中旬(製造業の95%、非製造業の73%)に集中している。

連続休暇日数が減少と回答したほとんどの企業が、その理由として「暦の関係」を挙げているが、昨年はお盆期間(8月14日～16日)が水～金曜日であり、週休日の土・日曜日と合わせて連続休暇としている傾向にあったが、今年は盆期間中の8月16日が週休日の土曜日と重なる企業が多くなることから連続休暇日数が減少したものと思われる。

#### **(6) それぞれの企業の事情に応じた夏季休暇の取得** (別表4参照)

別表4の製造業A社の例では、週休日、祝日を原則としながら、7月に3連休、8月の盆休み期間に連続10日の休暇を付与することとしており、「通算した」連続休暇を13日とし、より長期間の夏季休暇を取得できるよう配慮している。

製造業B社では、製造業A社の例とほぼ同様であるが、8月の盆休み期間に年次有給休暇の計画的付与を行うことにより、9連続休暇を実現している。

非製造業C社では、8月11・12日に年次有給休暇の計画的付与を行うことにより、年次有給休暇の取得促進を含めた連続休暇としている。

非製造業D社の例は、週休日、祝日のほか、盆期間に会社としての特別休暇を設けることにより夏季休暇とする典型的な例である。

＜別表1＞ 連続休暇を実施する企業の「通算した」連続休暇の平均日数と連続休暇の日数ごとの割合

産業区分	調査企業数	年	連続休暇実施企業数	「通算した」連続休暇の平均日数	「通算した」連続休暇の日数ごとの割合(上段:企業数、下段:割合)													
					3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	7日以上
製造業	21	26年	21	8.4	1		1		5	8	1		1	3	1			19
			100%		5%		5%		24%	38%	5%		5%	14%	5%			90%
	28	25年	28	8.4	1		2	1	4	11	1	1	2	5				24
			100%		4%		7%	4%	14%	39%	4%	4%	7%	18%				86%
非製造業	22	26年	21	6.0	4	2	4		4	5				2				11
			95%		19%	10%	19%		19%	24%				10%				52%
	25	25年	24	6.5	5	1	3	1	1	8	2	1		2				14
			96%		21%	4%	13%	4%	4%	33%	8%	4%		8%				58%
合計	43	26年	42	7.2	5	2	5		9	13	1		1	5	1			30
			98%		12%	5%	12%		21%	31%	2%		2%	12%	2%			71%
	53	25年	52	7.5	6	1	5	2	5	19	3	2	2	7				38
			100%		12%	2%	10%	4%	10%	37%	6%	4%	4%	13%				73%

- (注) 1 連続休暇の平均日数及び連続休暇の日数ごとの割合は、連続休暇調査企業数を母数とした。  
 2 連続休暇を2回以上行っている場合はその合計を上記に計上した。  
 3 26年は予定

＜別表2＞ 連続休暇を実施する企業の「連続した」連続休暇の平均日数と連続休暇の日数ごとの割合

産業区分	調査企業数	年	連続休暇実施企業数	「連続した」連続休暇の平均日数	「連続した」連続休暇の日数ごとの割合(上段:企業数、下段:割合)									
					3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	7日以上
製造業	21	26年	21	5.8	1	5	9			1	4	1		6
			100%		5%	24%	43%			5%	19%	5%		29%
	28	25年	28	6.1	1	3	13	1	1	4	5			10
			100%		4%	11%	46%	4%	4%	14%	18%			36%
非製造業	22	26年	21	4.5	4	6	9				2			2
			95%		19%	29%	43%				10%			10%
	25	25年	24	4.9	6	2	11	3			2			2
			96%		25%	8%	46%	13%			8%			8%
合計	43	26年	42	5.1	5	11	18			1	6	1		8
			98%		12%	26%	43%			2%	14%	2%		19%
	53	25年	52	5.5	7	5	24	4	1	4	7			12
			98%		13%	10%	46%	8%	2%	8%	13%			23%

- (注) 1 「連続した」連続休暇の平均日数及び連続休暇の日数ごとの割合は、連続休暇調査企業数を母数とした。  
 2 連続休暇を2回以上行なっている場合はその内最も長い連続休暇の日数のみを上記に計上した。  
 3 26年は予定

＜別表3＞ 連続休暇を実施する企業の時期とその割合

産業区分	連続休暇を実施する企業の時期ごとの割合(上段:企業数、下段:割合)					
	7月上旬 (7/1~7/10)	7月中旬 (7/11~ 7/20)	7月下旬 (7/21~ 7/31)	8月上旬 (8/1~8/10)	8月中旬 (8/11~ 8/20)	8月下旬 (8/21~ 8/31)
製造業		19			20	
		90%			95%	
非製造業		16			16	
		73%			73%	
合計		35			36	
		81%			84%	

(注) 連続休暇を2回以上実施する場合は、該当するすべての時期に計上している  
ので、合計数が連続休暇を実施する企業数を超えている。

(参考:平成25年 別表3)

産業区分	連続休暇を実施する企業の時期ごとの割合(上段:企業数、下段:割合)					
	7月上旬 (7/1~7/10)	7月中旬 (7/11~ 7/20)	7月下旬 (7/21~ 7/31)	8月上旬 (8/1~8/10)	8月中旬 (8/11~ 8/20)	8月下旬 (8/21~ 8/31)
製造業		23			27	
		82%			96%	
非製造業		20			19	
		80%			76%	
合計		43			46	
		81%			87%	

<別表4> 夏季の連続休暇の実施予定例

	「連続した」連続休暇	7月																														8月																								紹介のポイント
		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24											
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日											
製造業 A社	10日	○	○					①	②	③						○	○												④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬					○	○	盆期間中に休暇を集中して取得することにより、10連続休暇とする例											
製造業 B社	9日	○	○					①	②	③						○	○												④	⑤	⑥	⑦	⑧	△	△	⑩	⑪	⑫					○	○	盆期間中の週休日と週休日の間に休暇と計画的年次有給休暇を設定することにより連続休暇とする例											
非製造業 C社	9日	○	○					①	②	③						○	○												④	⑤	△	△	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫					○	○	週休日と盆休みの平日を休日とすることにより連続休暇を取得する例												
非製造業 D社	5日	○	○					①	②	③						○	○												○	○				④	⑤	⑥	⑦	⑧					○	○	盆期間に特別休暇を当てて週休日と夏季休暇を併せて連続休暇を取得する例。											

○: 週休日、国民の休日等の所定休日  
 △: 年次有給休暇の計画的付与